

2026年度入学者 一般選抜（一般Ⅰ期）【現代の国語・言語文化】

【出題の意図】

「一」〈出典〉織田 正吉 著 『笑いのこころ ユーモアのセンス』より

2010年6月17日 岩波書店 発行 引用範囲 P.196～P.201

- ・基本的な漢字の読みや書き取りが正確にできるか。
- ・傍線部の重要語句に着目し、理由を選択したり、適切な語句を抜き出したりすることができるか。

・場面の状況を踏まえて、規定の字数で簡潔に表現することができるか。

- ・文章の内容と合致している文と誤っている文とを区別して見つけ出すことができるか。

「二」〈出典〉城山 三郎 著 『少しでも、無理をして生きる』より

「9 人間を支える三本の柱」全文

2012年8月1日 新潮社 発行 引用範囲 P.165～P.171

- ・基本的な漢字の読み方が正確にできるか。
- ・文章中から設問に応じて適語を選択することができるか。
- ・ことわざの読みと意味を正確に表現したり選択したりすることができるか。
- ・傍線部の重要語句について、設問に応じて適切に答えたり、文章中から抜き出したりすることができるか。
- ・文章全体の論旨を把握し、筆者の結論を規定の字数で適切にまとめることができるか。

「三」文中の日常よく使われる四字熟語の文意を考え、欠落している部分を補って完成させることができるか。

【現代の国語、言語文化（現代文のみ）】 ※解答は、全て解答用紙に記入すること。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

〔二〕 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分につきましては
著作権の都合により公開できません。

問一 ― 線部 a、e の中で、カタカナは漢字に直し、漢字には読み仮名を付けよ。
a シサ b 蓋 c シイク d 愚鈍 e アイマイ

問二 ― 線部①「見えるままに見る素直さが物を正しく見ることはない」とあるが、筆者がそう考えるのはなぜか。その理由として最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えよ。
ア 知覚は能動的な働きであり、見えるままに見るとするのは幻想にすぎないから。
イ 物を正しく見るには、素直であるだけではなく知識や経験が求められるから。
ウ 素直に物を見るところの場合、どうしても当人の個人的な好みに影響されるから。
エ 素直さは、往々にして自分に見えた光景を無批判に信じることに通じるから。
オ 見えるままに見るだけでは、その事象の本質までは捉えることができないから。

問三 ― 線部②「線路の外から見る」を一般的に表現した言い回しを、本文中から抜き出して答えよ。

問四 ― 線部③「今度は家を盗まれた」は、豆腐屋の勘違いから出た言葉である。その勘違いの内容を四十五字以内で答えよ。

問五 空欄 A、B、C には、「正常」「異常」のいずれかの言葉が入る。その組み合わせとして最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えよ。

- | | | | | | | | |
|---|------|------|------|---|------|------|------|
| ア | A 正常 | B 正常 | C 異常 | イ | A 正常 | B 異常 | C 正常 |
| ウ | A 異常 | B 正常 | C 異常 | エ | A 異常 | B 正常 | C 正常 |
| オ | A 正常 | B 異常 | C 異常 | | | | |

問六 空欄 D には、直前の「主」に対応する漢字一字が入る。その漢字を答えよ。

問七 ――線部④「人間の独善的な正義感」を筆者はどのように見ていると考えられるか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えよ。

ア 何が正義であるかは状況に大きく依存するので、常に人間が正しいとは限らない。
イ ひとり人間だけが善をなし得るという自負心こそ、正義を実現する原動力である。
ウ 自らを「万物の霊長」とする思い上がった人間の態度であり、猛省する必要がある。
エ 人間は食物連鎖の頂点に位置しており、独善的であってもやむを得ない面がある。
オ 人間が一方的に満足しているだけであり、自分中心の身勝手な気負いにすぎない。

問八 ――線部⑤「理不尽」の意味を簡潔に説明せよ。

問九 ――線部⑥「イワシの側」とあるが、ここでイワシはどのような立場を代表しているか。本文中の漢字三文字の熟語を抜き出して答えよ。

問十 ――線部⑦「感性に付着した錆を落とす」とあるが、その意味するところを比喩に頼らず、二十字以内で説明せよ。

問十一 ――線部⑧『韓非子』にこういう説話がある」として紹介されている話において、鴟夷子皮は何を考えてこのような提案をしたと考えられるか。適当なものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えよ。

ア 地位の高い人間は、ときに地位の低い人々の心情を知る必要がある。
イ 外見の立派さと貧相さとは、極めて簡単に入れ替えることができる。
ウ 風采のよい方が家来だとすると、主人の偉さは並ではないと見られる。
エ 市井の人間は権力に弱く、強く出ることによって簡単に操縦できる。
オ 風体と地位とは関係なく、偉い人間も貧相な格好をして不都合はない。

問十二 ――線部⑨「ひょいとつまみ出してみせる」には、ユーモア感覚に対する筆者のある認識を伺うことができる。それを述べたものとして最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えよ。

ア ユーモア感覚は意外性を身上とする。
イ ユーモア感覚は批判的な精神から生まれる。
ウ ユーモア感覚は万人に共通とはいえない。
エ ユーモア感覚は人間関係に安らぎを与える。
オ ユーモア感覚は人生に不可欠である。

問十三 ――線部⑩「ジョークやギャグには、見方を常識とは逆によって笑いを生むものが多い」とあるが、最後の「たばこに関するジョーク」にはどのような逆転が見られるか。四十五字以内で説明せよ。

〔二〕 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分につきましては
著作権の都合により公開できません。

問一 ―線部 a～e の漢字に、それぞれ読み仮名を付けよ。

a 思索 b 脆い c 浸れる d 天秤 e 呟いて

問二 ―線部①「人間を支える柱は三つある」とあるが、その三つとは何か。文章中から探し、それぞれ答えよ。

問三 空欄 A～D に入る適当な言葉を、次のア～クの中から選び、それぞれ記号で答えよ。

ア 目標を立てる イ 親近性 ウ 内向 エ 自分だけの世界 オ 達成
カ グローバルな世界 キ 孤独感 ク 人間関係

問四 「三つの柱」の特性が顕著に現れているのはどんな国の人々か。それぞれ答えよ。

問五 ―線部②「これは同時に、弱みにもなる」とあるが、「弱み」とは何か。文章中の言葉を抜き出して十五字以内で答えよ。

問六 波線部 E～G の語句について、読み方を全て平仮名で答え、意味については次のア～オからそれぞれ選び、記号で答えよ。(完答)

意 味

ア 軽く酒を飲みながら、小声で歌などを口ずさむこと。
イ 小さなできごとをことさら大きく言い人を騙そうとすること。
ウ まわりに人がいるのに、まるで人がいないかのように勝手放題にふるまうこと。
エ 実力以上に大きなことを言うこと。
オ 生まれてから死ぬまでのよいことも悪いことも、結局はこの杯の酒と同じであつけないこと。

問七 ―線部③「友情は手入れしよう」とは、どうすることか。文章中から適当な部分を十五字で抜き出して答えよ。

問八 空欄 H に入る「ことわざ」を次のア～オの中から一つ選び、記号で答えよ。
ア 石の上にも三年 イ 人のふり見て、我がふり直せ ウ 石に漱くちすすぎ、流れに枕す
エ 不易と流行 オ 言うは易し、行うは難し

問九 筆者は、日本人の生き方や考え方に対してどんなことを求めているか。文章中の内容を参考にして五十字以内で述べよ。

〔三〕 次の空欄に二文字を書き入れ、四字熟語を完成させよ。

① 転校してきた田中さんとは趣味が同じこともあつて、意気 した。

② 自分は 無欠だと思っているなんて、思ひ上がりもはなはだしい。

③ 総理大臣が一月もたたないうちに辞任するなんて、 未聞だ。

④ 犬に追いかけて 夢中で逃げた。

⑤ レギュラー選手たちも追い抜かれまいと、一心 にバットを振っていた。

●現代の国語・言語文化 〈配点100点〉

〔一〕 41点

問一 a 示唆 b ふた c 飼育 d ぐどん e 曖昧 (2点×5)

問二 エ (2点) 問三 広い視野に立つて客観的に見る (3点)

問四 釜こと盗み出されたことに思い至らず、遮る物なく空が見える
ことで、家が盗まれたと思ったこと。(45字) (3点)

問五 ウ (2点) 問六 従 (2点)

問七 オ (2点) 問八 道理に合わないこと (2点)

問九 被食者 (2点)

問十 固定観念から解放され新視点を得ること。(19字) (3点)

問十一 ウ (3点) 問十二 ア (3点)

問十三 食間は一日二回と食事を主体とする常識に対して、患者はたばこを
主体にして喫煙回数を増やした。(45字) (4点)

〔二〕 49点

問一 a しさく b もろ(い) c ひた(れる)

d てんびん e つぶや(いて) (2点×5)

問二 セルフ・インティマシー・アチーブメント (2点×3)

問三 A エ B イ C オ D ア (2点×4)

問四 「セルフ」イギリス人 「インティマシー」アメリカ人
「アチーブメント」日本人 (2点×3)

問五 ストレスの原因となるから。(13字) (2点)

問六 E…(読み) せんしゃくていしよう (意味) ア

F…(読み) いちごのせいすい、いっぱいのさけ (意味) オ

G…(読み) たいげんそうご (意味) エ (完答3点×3)

問七 古い友だちもきちんと大事にする(こと) (15字) (2点)

問八 オ (2点)

問九 日本人は目標の達成や人事に敏感だが、家族や友人を大切にし、
セルフの世界を楽しむ時間を持つべきである。(50字) (4点)

「日本人は、欠落しているインティマシーやセルフの世界を充実させる
ことで、バランスよく三本の柱を築ける。」(正答とする)

〔三〕 10点

① 投合 ② 完全 ③ 前代 ④ 無我 ⑤ 不乱 (2点×5)